

地域の課題をとらえて

2氏が一般質問



驚見 悟

Q、国保・介護保険は値上げするの。

A、国保は5月議会、介護は来年中に値上げ方向で。

質問 T P P に反対する運動を町長としてどう取り組んでいくのか。

町長 反対していく。要請があれば受ける。

質問 国保税の最高限度額が77万円に値上げする動きが国にあるがどう思うか。

町長 5月臨時会で議決したいと考えている。

質問 中標津町のように、資産割を廃止して国保税を大幅に下げているが。

町長 国保税は、管内で一番安い状況だ。幅広い議論があると思うが、幌延町の取り組んでいるやり方が一番いいと思う。

質問 今回の最高限度額を73万円から77万円に上げてもそれほど収入が増える訳ではない。国保のあり方を考え直すべきではないか。

町民課長 議会で議論するものではないが、国保は平成25年度からは都道府県で実施すべきだと思う。

質問 介護保険料の値上げも検討されているが、全道的にも幌延町は高い方になっている。

町民課長 上がる可能性はある。4月からはこぎくら荘10床などもある。国の方からは2割に上げるだとか、一般的なサービス、ケアプラン等々を個人負担にさせるなどの情報を流している。今は5千円近い月額になっているが、5千円を超えるような形も懸念される。

質問 深地層の経済効果は今年度はどれくらいか。

町長 5億3千万円くらい。

質問 町民全体への経済効果か。

町長 商工業者が多い。税は償却資産か。

質問 水平坑道の固定資産税は償却資産か。

町長 そのとおり。

質問 1・4%の固定資産税率に25%を掛けるのか。

副町長 25%の特例を受ける対象の資産にはなっていない。

質問 水平坑道分が7000万円、他の償却資産が3000万円減る計算か。

副町長 具体的に言える段階ではない。



齋賀 弘孝

Q、共生型グループ建設の考究とは。

A、将来に備え高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活できる場としたい。

質問 選挙公約の消防の広域化の検討とは何か。

町長 平成20年3月策定の北海道消防広域化推進計画の中では幌延は留萌圏に所属しており、3つの消防本部はこれまで4回検討を重ね、協議してきたが結論にいたらず。

質問 宗谷管内の情報はどうか。

町長 まだ検討には入っていない。

質問 問寒別分遺所の建設は。

町長 任期中に建設にありたい。

質問 共生型グループホームとは何か。

町長 障害者と介護保険の適用にならない元気な高齢者を対象とか障害者と認知症の高齢者を対象にしたタイプである。

質問 任期4年間のスケジュールはどうなっているか。

町長 スケジュールはないが、早くに検討に入りたい。入所人数などいろいろな角度から検討する。

質問 酪農家の労働支援のための人材を集めないか。

町長 ヘルパーも8名体制にした。農業実習生とかで

対応できないかと思っ

質問 T M R (完全混合飼料) センターは酪農家の道標か。

町長 T M R センターができる事により問寒別地区皆さん、刺激を受け大型農業をするようになったのは間違いないと思う。

質問 町長のリーダーシップで検討・施策の展開についてどうなのか。

町長 町があまり先行するのも、どうなのかと思っ

ている。役場と農協、関係機関と営対の組織等協議し、農協の意向、計画を今後幅広く検討して参りたい。

質問 その手始めに、幌延の第一次産業の現状と未来像を語る交換会を町長のリーダーシップの下開催してはどうか。

町長 農業振興協会というのがある。何回か協議したが、具体的な形のものはない。私がこなかつた。

質問 私は町長の3期目の基幹産業が元気になるリーダーシップを期待します。

町長 はいよく分かります。元氣な町づくり専念して参ります。